

2021年12月23日

会社名 サコス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 瀬尾 伸一  
 (コード番号: 9641 JASDAQ)  
 問合せ先 常務取締役本社部門管掌 石川 忠  
 電話番号 03-3442-3900

## 新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日スタンダード市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点(2021年6月30日)において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は、流通株式比率に関しては、2025年9月までに上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の状況 (移行基準日時点)	2,573 人	47,250 単位	17.1 億円	11.0%
上場維持基準	400 人	2,000 単位	10 億円	25%
計画書に記載の項目	—	—	—	○

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

#### 2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

##### (1) 基本方針

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上のために、スタンダード市場における上場維持は、当社が投資対象として十分な流動性とガバナンス水準を備えた会社であることを示すために重要であると認識しており、そのためには、当社株式の需要と供給の双方を改善することにより、より多くの投資家から投資対象となるよう企業価値を高めていくことを基本方針としております。

## (2) 課題及び取組内容

新市場区分の上場維持基準の適合に際しては、流通株式比率の向上が課題となっております。

そのための取組として、当社は、「蛻変(ぜいへん)への挑戦」をテーマとした中期経営計画(2022年9月期～2025年9月期の4ヶ年計画)を策定しております。具体的には、リアル(人財・レンタル資産)とデジタル(DX・システム)の融合により、社会環境の変化に対応できる企業体質の構築を推進し、企業価値の向上を図ってまいります。

また、適時開示及びコーポレートサイトでの情報発信の強化、決算説明会・工場見学会等の充実といった幅広いIR活動に加え、期間業績に応じた利益還元を進めていくことを基本に安定配当を実現することを通じ、幅広い投資家層に魅力のある会社として認知していただくよう努めます。

あわせて、非流通株式の保有者との話し合いを通じて、流通株式比率の向上を図ってまいります。なお、株価への影響も考慮し、需給のバランスを保つ環境を確保することを念頭に取り組んでまいります。

以上